



# 「公立大学法人兵庫県立大学第二期中期計画」の概要

＜計画期間＞  
2019年4月1日～2025年3月31日

## ① 国内外で自立し活躍する次代を担うリーダーを育成する大学

新学部において、グローバル化や情報科学技術の進展に対応した教育を着実に推進する。また、このような改革を全学的な取組へと拡げ、グローバル社会で活躍できるリーダーや地域を支える人材等を育成するとともに、今後も社会のニーズに的確に対応した教育改革に取り組む。

## ② 次代を切り拓く先導的・創造的な研究を推進する大学

ニュースバルをはじめ、県下に集積する研究基盤と兵庫の特色ある地域資源を活用し、世界最先端の研究を推進する。また、学際的研究や共同研究等により、先導的・創造的な研究を推進し、新たな価値の創出に取り組み、革新的な研究成果を世界へ向けて発信する。

## ③ 兵庫の強みを生かし、地域の未来の活力創出に貢献する大学

産学官連携による新産業の創造や地域経済の振興、生涯学習機会の提供等を通じた地域の再生・活性化、外国人留学生を含む学生の地元企業への就職の促進等による地域社会が求める人材の輩出、震災の経験と教訓を踏まえた安全・安心な地域社会の構築等、社会の発展や課題解決に貢献する。

### ◆教育 —国内外で自立し活躍する次代を担うリーダーを育成する大学—

- グローバル社会で活躍できる人材の育成
  - 全学的なグローバル教育の推進**  
グローバルビジネスコースや副専攻のGLEPを中心に、国際的課題に対応できるコミュニケーション力を有した人材の育成、学生の英語学習を支援する全学的な取組の推進
  - 海外留学の促進と留学生等の受入の拡大**  
海外の大学との学術交流協定の締結を推進し、学生の海外留学を促進。国際交流センターにおける教育・交流プログラムの充実を図る等、留学生等に配慮し、受入を拡大
- 地域のニーズに応える専門人材の育成
  - 地域の特色を生かした連携教育の推進**  
副専攻(地域創生人材プログラム・防災リーダー教育プログラム)をはじめ、地域の課題を解決し、地域や社会に貢献できる人材を育成
- 高度な専門性を有する人材の育成
  - 社会の変化に的確に対応した大学院改革等の検討**  
経済・経営系大学院や情報系大学院、理学系大学院等の改革の検討
  - 国際商経学部・社会情報科学部の開設と充実**  
新学部においてカリキュラムポリシーに基づく教育を着実に推進するとともに、常に教育内容の充実を図り、社会を変革できる人材を育成

- 総合大学の強みを生かした幅広い知識を有する人材の育成
  - 学部横断教育の推進**  
総合大学の強みを生かし、学際的な専門分野で他学部科目を履修できる学習環境の整備を検討
  - 学部と独立系大学院等の連携の推進**  
学生・教職員の一体感の醸成、学部や研究科の枠を超えた連携の推進
- 人材育成に向けた教育システムの充実
  - 優秀な学生の確保と大学入試改革の推進**  
学力の3要素を多面的・総合的に評価する入試制度の導入、対応する体制の整備
  - 総合的なキャリア形成及び就職支援の強化**  
キャリア教育の推進、キャリアセンターによる支援の充実、インターンシップへの派遣、第二新卒者等への就職支援等、総合的なキャリア形成・就職支援の強化
  - 学術情報環境の充実**  
情報システムの運営管理体制の整備・一元化
  - 中高大連携教育及び附属中学・附属高校の教育課程の充実**  
学部・研究科が有する教育研究資源を活用した中高大連携教育の充実、中高一貫教育の優位性を生かした特色化や学力の向上に資する教育課程の構築

### ◆管理運営

- 戦略的経営の推進に関する措置
  - 戦略的広報の展開によるブランドの構築と知名度の向上**  
ターゲットに応じて効果的に情報発信
- 効率的経営の推進に関する措置
  - 外部資金等を活用した先導的・創造的な研究への重点配分**  
先導的・創造的分野に資金を重点配分
- 自律的経営の推進に関する措置
  - 競争的研究資金等への積極的な申請による外部資金の獲得**  
積極的な申請と採択率の向上。新領域・学際的な研究の活性化を促進
  - ふるさと納税制度とも連携した基金の充実**  
「兵庫県立大学基金」を創設し、奨学金のほかキャンパス整備等も使途の対象

### ◆研究 —次代を切り拓く先導的・創造的な研究を推進する大学—

- 高度な研究基盤を活用した先端研究の推進
  - 先端医工学研究センターを基盤とした革新的な医工学の研究開発**  
医産学連携拠点としてものづくり産業の振興を推進。県立はりま姫路総合医療センター(仮称)内に移転・拡充し、同センターとも連携して医工学研究を進展
  - 金属新素材研究センターを拠点とした新素材の研究開発**  
金属新素材研究センターを新たに整備し、硬度・耐熱性・微細加工性に優れた金属粉末や3D造形技術を実現
  - 研究活動の活性化による研究水準の更なる向上**  
査読付き論文数等の研究成果について目標を定めて取り組むほか、附置研究所の更なる発展に向け、改編も視野に見直しを検討する等、研究活動を活性化
- 地域資源を活用した研究の推進
  - 県内各地の地域資源を活用した研究の推進**  
コウノトリの郷公園、人と自然の博物館、森林動物研究センター、淡路景観園芸学校、先端食科学研究センター等、県内各地に分散する地域資源を活用した研究施設を拠点として、地域課題の解決に向けた研究を推進

### ◆社会貢献 —兵庫の強みを生かし、地域の未来の活力創出に貢献する大学—

- 未来社会を先導する産学官連携の推進
  - 産学官連携活動の推進**  
産学連携・研究推進機構を中心に、企業・自治体等との連携を強化して新産業を創出及び県内産業を活性化
  - 県立病院等と連携した看護ケアの質的向上**  
医療施設等において看護ケアの質的向上や目標管理を支援し、地域医療の進展に貢献。また、助産師の技術向上等に努め、安全安心な周産期を支援
- 大学が有する資源の地域社会における活用
  - 県民ニーズに応える公開講座等の充実**  
県民ニーズに応える各種公開講座、社会人や高齢者を対象とした学習講座を幅広く提供
- 次世代の兵庫を担う人材の県内定着など地域の期待に応える取組の推進
  - 県内就職・地元定着を促進する取組の充実強化**  
外国人留学生を含め新規学卒者の県内就職を促進するほか、第二新卒者のUターンニーズに対応し、地元への定着を図るため、県内大学・地元企業・自治体等と連携し、インターンシップや人材マッチング等を充実強化

### ■評価指標

《達成時期》  
◎：最終年度に達成 ○：6年間平均で達成 ☆：各年度達成  
※網掛けは新たに評価指標とする項目

【教育】				【研究】			
指標項目	目標値	現行目標	H29実績	指標項目	目標値	現行目標	H29実績
☆大学入学者志願者倍率(学部)	公立大学全国平均以上	7.0倍	6.6倍	◎CEFR_B2レベル到達数	300人	—	—
☆就職率(学部)	全国平均以上	96%	99.3%	◎留学生数(派遣)	300人	150人	189人
◎外国人教員比率	5.0%	—	1.9%	◎留学生数(受入)	350人	300人	194人

【研究】			
指標項目	目標値	現行目標	H29実績
☆科研費申請者率	100%	80%	85.5%
○共同研究・受託研究数	300件	220件	213件
○査読付き論文数	800本	—	757本

【社会貢献】			
指標項目	目標値	現行目標	H29実績
○地域連携事業実施数	350件	100件	297件
☆公開講座受講者数	1,500人	700人	705人

【管理運営】			
指標項目	目標値	現行目標	H29実績
○外部資金獲得額	20億円	25億円	17.2億円
☆メディア取上件数	600件	200件	496件
◎女性教員比率	25.0%	22.5%	21.4%